

2020. 8. 17

## 新型コロナウイルス感染症の新たな発生について（第1報）

昨日、当院の職員1名の新型コロナウイルスへの新たな感染が確認されました。当該職員は整形外科の医師で、8月14日（金）帰宅後に発熱（38.0℃）し、以後、自宅にて療養していましたが、症状に改善が見られないことから8月16日（日）当院の救急外来を受診し、抗原検査を実施したところ陽性であることが判明しました。

その後直ちに、衣浦東部保健所に報告するとともに当該職員の勤務状況等を調査し、濃厚接触者の有無等についての確認を行いました。その結果、該当する患者・職員が確認されたため、該当者及び全整形外科医師等の関係職員に対しLAMP法検査（国が認めた新型コロナウイルス感染症検査法の1種）を実施し、現時点で新たな陽性者は確認されておりません。濃厚接触者の職員1名と濃厚接触者には該当しませんがリスクが否定しきれない職員3名については、当面の間自宅待機としています。

この度の感染事例と8月11日（火）に判明した感染事例との因果関係については、当該職員同士に全く接点（職種、勤務時間・場所）がないことから、別の経路で感染したものと捉えており、院内感染ではないと考えています。

### 【今後の対応】

整形外科関連病棟の安全が完全に確認できるまでの間、当該病棟への新規入院等は全て停止させていただきますが、整形外科の外来診療については、関係者に濃厚接触者がいないこと等から安全性が確認できたとの判断のもと、通常診療を継続することとします。引き続き必要と判断した場合はLAMP法等の検査を実施する等、患者・職員の健康観察を徹底します。

皆様には度重なり大変なご心配とご迷惑をお掛けすることとなり深くお詫び申し上げます。今後も、衣浦東部保健所と連携し、感染拡大防止等に向けて全力で取り組んで参りますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

安城更生病院 院長 度会正人